

令和7年美濃加茂市教育委員会 12月定例会 会議録

1 開会日時及び場所

令和7年12月24日(水)午後1時30分から午後2時00分まで
美濃加茂市生涯学習センター2階 202会議室

2 出席者

(教育委員)

教育長 梅村 高志
委員 武田 由美
委員 渡邊 博栄
委員 安藤 摩里
委員 榊間 月絵
委員 中西 東峰

(事務局)

教育委員会事務局長 渡辺 明美
学校教育課長 明星 裕
教育センター次長 佐伯 好洋
教育総務課課長補佐 太田 文生

3 欠席者 なし

4 開会 午後1時30分

5 議事日程等

(1)教育長あいさつ

(2)会議録署名委員の指名

(3)会議録の承認について

○11月定例会会議録

(4)議事

(5)協議・報告事項

① 教育委員会行事予定等

② 教育センター事業報告

(6)その他

会 議 録

(1)教育長あいさつ

梅村教育長

改めまして皆さんこんにちは。年の瀬の本当にお忙しい中、ご参集いただきまして、誠にありがとうございます。先月教育長を拝命しました梅村高志でございます。開会に先立ちまして一言、ご挨拶を申し上げます。

教育長という重責に身の引き締まる思いでございます。まずもって教育委員の皆様には、日頃より本市の教育行政に対しまして多大なるご尽力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

本市の教育は、これまでたくさんの先人のご努力によって確かな歩みを重ねてまいっております。私がバトンを引き継ぎました前古川教育長もその一人であります。誰一人取り残してはならない、あの言葉を胸に刻んで美濃加茂の子どもたち、そして最前線で踏ん張っておられる教職員の皆様の応援団長として精一杯努めてまいる所存でございます。

先般の議会で、教育長としての所信を聞きたいという問いをいただきました。そこで市の教育振興基本計画を踏まえまして、特に子どもたちの未来の礎となる豊かな人間性、を第一に申し上げたところでございます。彼らのみずみずしい感性、これを磨く心の教育であります。

松尾芭蕉が説いたとされています不易と流行という言葉がございます。先行き不透明な社会だからこそ、時代に左右されない教育の軸となる不易の部分と、そして時代の要請に応じていく流行の部分との絶妙なバランスが、今学校や行政に求められているのではないかと受け止めています。加速する情報化社会にありまして、本市が大事にしている多様な体験活動や、どの子どもが、僕もまんざらでないなど、そんなふうにあるのまの自分を受け入れることのできる心の居場所づくり。これらは子どもたち一人一人の自立を支える大事な手立てであると考えております。

先般、教育長室に1枚の掲示物を貼りました。「一人を粗末にすれば教育はその光を失う」これは私がずっと大事にしてきました教育の信条でございます。

市の基本理念である、自分が思い描く幸せな未来を想像していく子。この子どもを育むために、家庭・地域・社会が一層連携をして実効性のある政策を探っていきたいと考えております。教育委員の皆様には引き続きお力添えのほどどうぞよろしくお願いいたします。

それでは私着任以降の教育的行事あるいは学校の様子につきまして少しご報告を申し上げます。

今月は子どもたちの日頃の活動の成果というものを表現できる、そんなイベントが目白押しでありました。私も一部参加させていただきました。

中学校の合唱祭がございまして、どの学校・学年も本当に生徒たちが鍛え上げた見事な歌声を披露してくれたな、という感想を持ちました。方々から感動の声が届いております。私は東中・双葉中の1年生の子どもたちの本当に爽やかな姿を目の当たりにしましてほっこり癒されて帰ってまいりました。

それから美濃加茂少年少女合唱団。このコンサートにも行きまして、一足早い贅沢なクリスマスを堪能させていただきました。

津田左右吉博士の作文表彰式、それから美濃加茂市の子ども展にも参加をさせていただきました。頑張り屋さんたちの優れた作品の数々に誇らしい気持ち、頼もしい気持ちを抱いたところですが、それと同時にそんな子どもたちを導いてくださった現場の先生方のご指導の賜物、ご努力の賜物なのかなというふうにも合わせて感じてまいった次第です。子ども展の横では、ワクワクドキドキ科学の広場というのが今年も開催されていて、専門の先生方による本当に魅力的なブースがいくつも設けられていました。文字通り子どもたちの知的好奇心を揺さぶっていただいたなという、これも喜び的一幕でございました。

先生といいますと、ちょうど栄養教諭の中島祐佳先生がおられますが、全国学校給食甲子園という全国大会に出場されて2年ぶりだそうです、なんと1019組のエントリーがある中で全国準優勝でした。2年前も準優勝を取られたとお聞きしまして、なんと素晴らしいことだと思いました。栄冠を勝ち取って帰ってまいりました。当日の調理メニューをお聞きしましたら、里芋と豚肉の五平だれ、小松菜のたくあん和え、大豆の変身汁とおっしゃっておられました。本当にちょっと食べてみたいということと、こんな料理が食べられる美濃加茂の子どもたちはなんと幸せ者だなと思ったところでございます。この快挙、地域の方々とも喜びを分かち合えたらなということを思っております。

最後です。インフルエンザの感染状況でございます。やはり先月、今月とどの学校からも報告を受けておりますが、現在の閉鎖状況は東中学校の3年生で2学級でございます。その他については、今報告のない状況で何とか治まっているのかなということを思っております。

いずれにせよ、明後日が学校現場は冬季休業日前授業終了日です。以前は2学期終業式と言っていましたけど今2期制でありますので、この区切りについてはそのように呼んでいます。子どもたちはもちろんですけれども、現場を預かる教職員の皆さん、そして教育委員の皆さんにとりましても、良き1年の結びと新たな年のスタートを元気に切っていただくことを切に願ひまして私のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

(2)会議録署名委員の指名

梅村教育長

はじめに次第の2番、会議録署名委員の指名を行います。美濃加茂市教育委員会会議規則第14条第2項の規定によりまして、令和7年12月定例会会議録の署名者は武田委員さんをお願いしたいと思ひます。よろしいでしょうか。

武田委員

承知しました。

(3)会議録の承認について

① 11月定例会会議録

梅村教育長

続きまして次第の3、会議録の承認についてでございます。

11月定例会の会議録につきまして皆様ご確認いただいているかと存じますが、内容について何かご意見等はございますか。

よろしいでしょうか。ご意見無いようですので、承認ということでお願いをいたします。

(4)議事

無し

(5)協議・報告事項

① 教育委員会行事予定等

梅村教育長

次ですが、本日は次第の4、議事についてはございませんので、次第の5、協議報告事項に移ります。

それでは教育委員会行事予定などについて報告をお願いします。

明星学校教育課長

よろしくお願いいたします。

お手元に行事予定がございます。今回につきましては2枚というところでお目通しをお願いいたします。

まず最初の面です。1月・2月の行事予定でございます。前回の教育委員会の時にもお話をさせていただきましたので、ここでは確認という意味を込めながらこの3点だけよろしくお願いします。

まず1月7日をご覧ください。今週末が冬休み前の授業最終日になりますが、1月7日に冬休みが明け、授業開始日になっております。夏休みと違って冬休みは短いですが、やはりこういった家での生活から学校の生活に戻ることにつきまして、ちょっと困り感を抱く子どもたちももちろんいると思いますので、そのあたりも含めてきちっと、この時点でお話をする、ないしは1月の初めにきちっとサポートするようにと学校の方には伝えていきたいなと思います。

2点目ご連絡いたします。2月14日をご覧ください。のぞみ教育プレススクール。前回も確認をしましたけれども、今年度も内容につきましては、進学先であったりとか、今後かかる教育費であったりとか、ないしは社会保障にかかる制度ということにつきまして、外国籍の子どもたちだけではなくて保護者の方々にも広く啓発をしていくような内容になっております。これが2月14日に行われますのでよろしくお願いします。

3点目、18日をご覧ください。教育実践論文表彰及びあじさい賞表彰があります。この日程等については現段階で未定の状況ですが、これは例年、夕刻になってくるかなというふうに思います。実践論文の方につきましては教職員の質向上ということで、先生らが今一生懸命論文を作成している。そして美濃加茂市の中でぜひこれを広めたい、ないしは県の方に審査を上げたいというようなことでそういったものを選び、そして審査の結果をお伝えするような内容でございます。また、あじさい賞につきましては、子どもたちの頑張りというのは様々な方面です。スポーツであったりとか、社会的奉仕であったりとかいろいろなことがありますので、このあたりのところのあじさい賞に関わる表彰式がございます。なお、あじさい賞の表彰式に関わっては、次回の教育委員会

の中で話題にさせていただき、お諮りいたしますのでよろしくお願いします。それが大きく3つでございます。

裏面をご覧ください。3月の行事予定につきましては大きく2点でございます。

3月6日、そして25日をご覧ください。この時ですけれども、小学校教育課程を修了していくためのものであったり、中学校の義務教育というところで卒業証書授与式が行われます。3月6日金曜日につきましては中学校です。そして3月25日は小学校になります。教育委員の皆様にはここに参加をしていただくことになりますので、よろしくお願いします。2枚目をご覧ください。一応案として、令和7年度、今回の卒業証書授与式と来年度の入学式ということで分担を決めさせていただきました。この中でも、安藤委員さん、そして武田委員さんには、中学校そして小学校両日参加していただきたいなというような思いで予定を立てましたけれども、ご都合はよろしかったでしょうか。ちなみに例年ですと双葉中学校の方については同席のみで、告示はありません。一方、西中・東中学校については告示がございますので大変申し上げにくいんですが、武田委員さんには2回告示をよろしくお願いします。皆様、都合がいいというふうに今ほどいただきましたのでこの案で決定したいなと思います。よろしくお願いします。なお、告示の文書につきましては、こちらで準備をいたしますのでお願いいたします。

今年度も本当に日数が少ないわけですが、2点目、3月26日をご覧ください。これが今年度の最終日ということになりますので、よろしくお願いします。それに伴って離任式であったりとか、定期人事異動に関わることもお話しされるということになります。

以上簡単ですが、学校教育課行事予定ということでご説明いたしました。

梅村教育長

ありがとうございます。ただいま、学校教育課長の方から行事予定につきましてご説明ありましたが、それについて何かご意見お尋ねはございませんでしょうか。

ありがとうございます。

② 教育センター事業報告について

梅村教育長

それでは、次に教育センター事業報告をお願いいたします。

佐伯センター次長

よろしくお願いいたします。

まず、本日お配りしているものですが、教育委員さんの皆様の机上には大変遅くなってしまって申し訳なかったですが、今年度2回目のひびきあいを封筒に入れてお渡しさせていただきました。12月1日発刊ということで、それ以降にお渡しする機会がなかったので大変遅くなって申し訳ありませんでした。

では、もう一つの別綴の資料を基にしながら大きく5点ほどお話しさせていただきます。

まず1番の研修研究事業です。(1)のところは12月の活動という事で「月」が抜けておりました。申し訳ありません。先ほど教育長のお話にもありましたが、

子ども展を文化の森の方で12月の12・13・14日、中日に科学の広場を行いました。子ども展の方は、例年と大体同じぐらいでしたが1,983人の参観者がありました。やはり、土日が多いという状況でございます。科学の広場については自由参加のブースを除いた予約制のブース。当日講師のお一人が急遽発熱をされたということで、1つのブースは閉鎖をせざるを得ませんでしたので、5つのブースで104人の子どもたちが体験活動を行いました。

続きまして(2)の実践論文につきましても、先ほど課長の方からお話がありましたが、年明け早々に応募者の方から論文が出てまいりますので、一次審査を各学校の教頭先生方をお願いし、1月19日に最終審査で最優秀賞4名と優秀賞の選考を行います。最優秀賞4名につきましては県の方へ推薦をしていくということで。

昨年的美濃加茂市の最優秀の一番トップ評価の先生が県の方でも最優秀だったということで、美濃加茂市の先生方の実践がまた広く評価されながら、各学校の先生方の一つの指針になるような論文の事業になっていくといいなという風に思っています。なお、表彰式につきましても先ほどお話がありましたが、2月18日。校長会もこの日ありますので、その後に合わせて、今のところ目標としましては、論文の表彰が3時から、あじさい賞の表彰式はその後ということですので、4時ぐらいになるのかなと思っておりますが、また教育委員の皆様方には改めてご案内させていただきます。よろしくお願いいたします。

2点目は研修研究事業の方ですが。研修関係11月に初任者研修の3回目、今年度の市の研修としては最終でしたが、保育園・子ども園の方での実習を先生方に行っていただきました。参加した初任者の先生方の感想につきましては、資料5ページにまとめてございますので、また後ほどご一読いただきたいと思えます。それから子ども展につきましては、出展数は今年度624点でございました。そのうち共同作品は2点ということで、それぞれの出展者には賞状をお渡ししております。また、たくさんの方に参加していただきましたが、参観者の感想についても資料の8ページから12ページにまとめてございますので、こちらからもまた、お時間のあるときにぜひご一読いただきたいな、というふうに思っています。

科学の広場につきましても、先ほど104人という話をしましたが5つのブースで子どもたちは興味を持って取り組んでくれたかなというふうに思います。ちょっと午前中の出足が悪かった関係で各ブースの上限が24人だったのですが、全てが満席という形にはなりませんでしたが。科学の広場には子ども展に参加した来場者の子どもたちも結構たくさん参加してくれました。

続いて3点目は不登校対策事業でございます。資料13ページの方から11月の長欠状況について資料がまとめてございます。14・15ページの内容について、簡単にポイントだけお話をさせていただきます。11月、小学校では不登校者数45人ということで前年度よりは8人の減少ですが、前月と比較すると横ばい状態ということであまり大きな変化は見られておりません。ただ、夏休み以降、8月・9月から11月までの累計で見ますと13人の新規の不登校、7日以上欠席が報告された中で、7日以下に改善したお子さんの報告が17人ということで、トータル的には少し改善しているのかなと思っております。

中学校につきましては不登校、7日以上欠席123人ということで、これも昨年度よりは大きな増加ではありますが、10月と比べますとほぼ横ばいということです。ただ、全欠のお子さんが10月よりも12人と大きく増加をしたということが出ております。その中で、中3のお子さんで不登校傾向のお子さんの進路先としては通信制の高校を希望されるお子さんが多いんですけれども、10月あたりまでで大体高校との面談を通して来年度の入学先が決定したということで安心をしたというか、その辺の思いについては分かりませんが、11月についてはちょっと学校の方に足が向かなかったため全欠という形になったというお子さんもいるというような報告を学校から受けております。

15ページ、登校扱い状況につきましては、保健室や相談室へ行っている子はもちろん出席なんですけれども、右の方にあります校外教育支援センターに通室しているお子さんについても準出席扱い、登校扱いという形で取り扱っております。小学校の方は、教室外の登校児童数は延べ16人。その中で校外支援センターには9人通室をしているということです。中学校につきましては、相談室に大変多く子どもたちが行っていますので、それ以外の校外教育支援センターあじさい教室やフリースペースへの通室生は小学校と同じですが9名ということになっております。ただ、その内訳を見ていただくと分かりますように、あじさい教室については比較的中学生が、そしてフリースペースの方は比較的小学生が多く通室しているような状況になっております。

それから5番の教育相談につきましては、11月のべ12件の相談があったということです。そのうちの3件については、あじさい教室を見学して通室へとつながったというような成果も見られております。また、事前の相談なく、あじさい教室やフリースペースの方に直接お子さんを連れて見学に来たというようなお子さんも出てきております。特にフリースペースについては、その日に保護者の方とも面談をして、希望されればその日から即通室開始ができるという体制で進めております。それから市費のカウンセラーにつきましては、11月は相談件数4件という結果でございました。

6番の校外教育支援センターあじさい教室・フリースペースにつきましては、そこに書いてある通り、また先ほど報告をしたような通りでございます。ただ、上の表と、ここに書いてある人数が若干ずれがある部分がございますが、実際に10月までに登録はしたけれども、11月は1回も通室数がなかったというお子さんについては先ほど15ページの上の表の中にはカウントされない、登校扱いが0日ということですから、そういったところで人数のずれが出ておりますことについては補足させていただきます。それからフリースペースについても同じように加茂野には10人の通室生があつて、でも先ほどの15ページのところでは9人というふうになっているんですが、これは通室しているうちの1人が学校にも登校はしていてフリースペースもちょっと学校に行けないときに利用することで、欠席日数が7日以内なものですから、先ほどの4番のところのカウントの対象にはならないということで、人数にずれが出ているというふうにご理解いただければと思います。

特別支援関係につきましては、12月相談件数はトータル5件ということで17ページにお示しさせていただいているところです。おおよそ来年度の方向が見えてきた中で、まだまだ保護者の方にはお子さんの就学について迷いがあつた

りとか、本当にこれで大丈夫かなというところ。また12月は、学校によっては三者懇談をやっていますので、懇談の中で先生からお話があった内容についてちょっと不安になっての相談そういったものが出てきております。

あと最後にその他ですけれども、2ページへ戻っていただきたいんですが、直接関わることではないですけれども、現在文化の森は空調工事を行っております。教育センターのある方については、室内工事が進んでいる状態で、年明けから室外工事が始まるかなという状況ですが。一方で8年度も工事は続く予定でして、今度は展示棟の方の工事になるということで、緑のホールにつきましては、来年度前半5月から9月の予定ですが使えない。それから企画展示室・美術工芸展示室という先子ども展をやった場所なんですが、こちらが10月から3月までは使用ができないということで、来年度の子どもの展の開催の会場方法については今検討しておりますが、来年度もこのような形で文化の森の工事が続くという状況になっております。あと最後1点は、本日の資料最後のところに、あじさい教室だよりがつけてございますので、こちらの方も目通しいただければ幸いです。

梅村教育長

ありがとうございます。ただいまの報告について何かご質問はございませんか。

ありがとうございます。以上で協議報告事項を終わります。

(6)その他

梅村教育長

それでは次第の5、その他に入ります。

事務局からお願いします。

渡辺事務局長

最後に日程のご確認をしたいと思いますのでお願いいたします。

次第の下の方になりますが、まず1月の定例会でございしますが、令和8年1月28日水曜日の午後3時30分から生涯学習センターの4階ということでお願いいたします。

2月でございしますが、令和8年2月26日木曜日でお願いいたします。こちらの日でございけれども、特色ある学校づくり補助金を活用した取り組みの報告会を9時から予定しておりますので、こちらの報告会と定例の教育委員会とまた総合教育会議もありまして、この日は終日ご予約をお願いいたします。F-0の報告会ですが、そちらを9時から予定しておりまして、そうしますと定例会がこちら1時と書いてありますが午後2時ぐらいかなと考えております。その後、総合教育会議を午後3時30分ぐらいからで、終了が17時を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。会場につきましてですが、3つの会議をするということで、美濃加茂の文化の森ではちょっと入らないだろうということで、今回は生涯学習センターで開催したいと考えております。また詳しく決まりましたらお伝えいたしますので、よろしくお願いいたします。

あと3月のご相談ですが、臨時会と書いてありますが、臨時会はまたちょっと様々な日程が決まらなとご案内できないものですから、いつも3月の上旬にお願いしています。この頃にあるという心づもりだけしていただいて、定例会の日程を決めていればなと思っております。通常通り最終週の水曜日ということ

で3月25日午前中は小学校の卒業式になりますが、午後からのご予定は皆さまいかがでしょうか。時間は1時半とか3時がいいとか、もし今ご予定が分かりましたらそちらで設定させていただきますが。

皆様よろしければ大丈夫でしょうか。はいありがとうございます。では25日水曜日の午後からということで、またお時間の方は設定次第お伝えしたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。ありがとうございます。

私からは以上です

梅村教育長

ありがとうございます。日程についてよろしかったでしょうか。

それではこれをもちまして、教育委員会令和7年12月定例会を閉会いたします。

閉会 午後2時00分